

●●●小学校 保護者向け説明会 次第

日時：令和7年●月●●日（●）

●●時●●分～●●時●●分

- 1.開会挨拶
- 2.学校教育の在り方について
- 3.小中学校の再編等に向けた取組について
- 4.質疑応答

【配付物】

①説明で用いる資料

小中学校の再編等に向けた取組について A4 両面 1枚

②参考資料（配付のみ）

各務原市学校建替基本方針（概要版） A3 両面 1枚

※令和7年3月にスマート連絡帳で配信したものと同一ものです。

将来学校を建て替える際のコンセプトやイメージをまとめたものです。

③アンケート用紙（説明会終了後、回収いたします）

A4 片面 1枚

小中学校の再編等に向けた取組について

(学校適正規模・適正配置等計画策定事業)

人口減少社会における学校施設のあり方は、本市だけでなく、他の自治体でも直面している教育分野の大きな課題の1つです。さらに、学校施設が老朽化しているという現状があり、課題は一層複雑化しています。

市教育委員会では、学校を単に再編したいという発想ではなく、ある程度の規模の学校で多様な意見に触れながら、互いに切磋琢磨できる学びを展開したいという前向きな発想で、子どもたちによりよい教育環境を提供したいと考えています。

こうした考えを踏まえ、令和7～8年度にかけて、児童生徒数の推計等をもとに①学校適正規模・適正配置等の基本計画の見直しを行います。また、②具体的な学校の再編や建替に関する実施計画案を作成します。

1. 今回取組みを行う背景

- 令和2年度に「学校適正規模・適正配置等に関する基本計画」を策定しています。(下記はその抜粋)

- ・ 適正な学校規模

小学校 12学級(各学年2学級) ～ 18学級(各学年3学級)

中学校 9学級(各学年3学級) ～ 18学級(各学年6学級)

- ・ 適正化すべき小規模校

小学校 6学級以下で児童数 120人以下

中学校 6学級以下で生徒数 120人以下

- ・ 尾崎小学校、稲羽東小学校、緑苑小学校、八木山小学校、各務小学校においては、それぞれに状況が異なるものの、近い将来、適正化すべき小規模校に該当する可能性がある。しかしながら、早急に学校規模の適正化に向けた検討を開始する必要があるとは考えにくく、引き続き注視をしていく。

- ・ 今後、教育制度や教育環境の変容、社会情勢の変化、児童生徒数の将来予測を踏まえて、本計画を見直すものとする。

※この時点の将来推計の結果、基準(120人)以下となると推計された小学校がありましたが、すぐに再編等を行うのではなく、引き続き様子を見ていき、いずれ計画の見直しをすることにしていました。

- 上記計画策定時(約5年前)の推計と実際の児童生徒数の状況
 - ・概ね推計に近い状況ですが、推計よりもさらに減少している学校もあります。(詳細裏面参照)
 - ・現時点で、市内小学校の約3割が1学年1クラス体制となっています。(通常学級)
 - ・市全体の児童生徒数は減少傾向です。
- 学校施設の老朽化の状況
 - ・市では学校の目標使用年数を70年～80年としています。特に古い学校は以下の通りです。
蘇一小(S33 築)、稲羽中(S34 築)、那加中(S36 築)、鵜沼中(S37 築)、那加一小(S39 築)

2.取組みの概要等

- 期間 令和7～8年度
- 概要 ①児童生徒数の推計等をもとに再編を検討し、令和2年策定の基本計画を見直します。
②再編後の具体的な学校の地域や、建替えの順序などの案をとりまとめます。
- 体制 各務原市学校適正規模・適正配置等検討委員会
(大学教授、小中学校長代表、先進地教職員、PTA代表、自治会代表、青少年育成市民会議代表、社会教育委員代表、公募市民委員からなる会議)
- 担当等 各務原市教育委員会事務局 教育施設整備推進課 学校整備推進係
TEL : 058-383-7302 MAIL : kyseibi@city.kakamigahara.gifu.jp
- その他 下記ウェブサイトにて随時情報発信を行っていきます。
また、取組に関するご意見やお問い合わせについては、お電話のほか、下記ウェブサイト下記の「このページに関するお問い合わせ」専用フォームにてお願い致します。



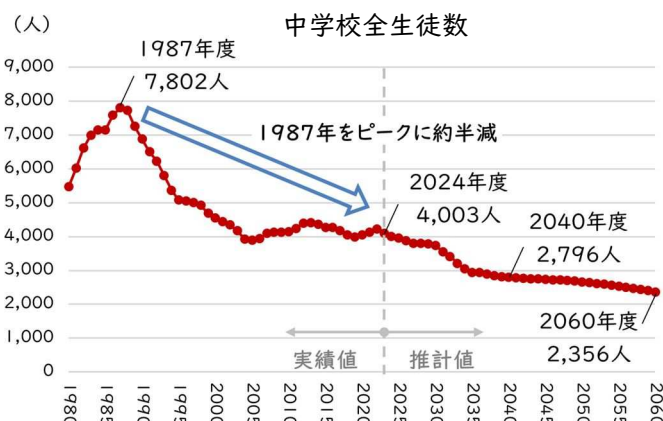
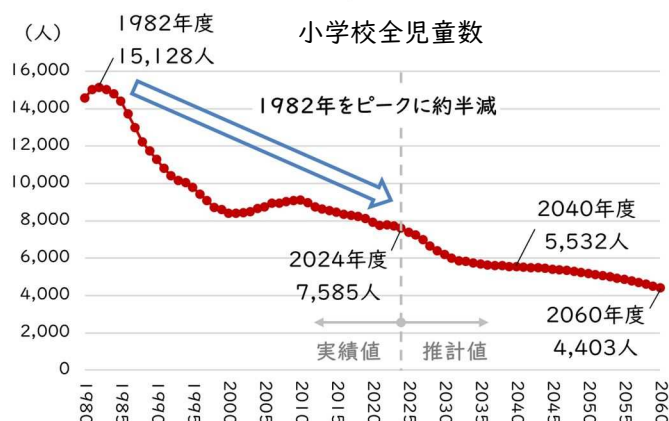
<https://www.city.kakamigahara.lg.jp/shisei/shisaku/1008113/1008141/index.html>

(参考1) 令和2年計画策定時の推計児童生徒数と、令和7年4月時点の実際の児童生徒数

小学校名	R2に推計した R7の児童数	R7の実績値			通常学級の状況
		児童数	通常 学級数	特支 学級数	
那加第一	797～859	895	28	7	
那加第二	356～391	456	16	2	
那加第三	490～570	420	13	3	
尾崎	155～178	151	6	2	全学年が1クラス
稲羽西	278～286	294	12	3	
稲羽東	100～108	121	6	2	全学年が1クラス
川島	745～762	710	22	6	
鵜沼第一	626～660	601	18	5	
鵜沼第二	707～759	644	19	6	
鵜沼第三	564～595	606	19	7	
緑苑	74～99	102	6	1	全学年が1クラス
八木山	139～150	149	7	2	4年生以外全て1クラス
陵南	358～363	362	13	3	
各務	158～169	156	6	2	全学年が1クラス
蘇原第一	749～760	755	24	5	
蘇原第二	422～442	453	15	4	
中央	451～475	357	12	5	

中学校名	R2に推計した R7の生徒数	R7の実績値		
		生徒数	通常 学級数	特支 学級数
那加	657～664	595	18	3
桜丘	310～316	321	10	2
稲羽	262～268	266	9	2
川島	405～410	406	12	4
鵜沼	495～504	497	15	4
緑陽	367～374	310	10	2
蘇原	691～708	645	19	5
中央	769～786	744	22	4

(参考2) 各務原市の児童生徒数全体の推移



●●小学校保護者向け説明会（小中学校の再編等に向けた取組について）参加者アンケートのお願い

令和7年〇月〇日

市教育委員会事務局教育施設整備推進課

今日は、保護者向け説明会に参加いただきありがとうございました。

説明会の感想などについて、下記アンケートの回答にご協力をお願いいたします。

在校児童の学年を教えてください。

※いずれかに○をつけてください。また、複数の学年に児童がいる場合、全てに○をつけてください。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
流动资产						
长期资产						
负债						
所有者权益						

兄弟に未就学児がいる場合、年齢を教えてください。(複数可)

設問1-1	本日ご説明した、 ①「学校教育の在り方について(教育長)」 ②「再編等に向けての取組について(市教育委員会事務局教育施設整備推進課)」 これらの考え方や取組について、どう思いますか。※いずれかに○をつけてください。
回答1-1	ア 理解できる イ おおむね理解できる ウ 理解できない エ どちらともいえない
設問1-2	上記回答とした理由を自由にご記入ください。
回答1-2	

設問2	今後、再編等に向けた取組を行ううえで、配慮してほしい事項などがあれば自由にご記入ください。
回答2	

ご回答ありがとうございました。